

さいたま市長メッセージ（令和3年10月7日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

緊急事態宣言が解除されて1週間が経ちました。本市では、10月5日までの1週間の新規陽性者は53名で、約11か月ぶりの水準となり、新規陽性者の減少傾向が継続している状況です。

この状況を継続していくためには、引き続き感染拡大防止策を徹底していくとともに、ワクチン接種を希望する方へ柔軟に対応し、特に若年層の接種を進めていく必要があります。

本市では、中浦和駅前集団接種会場で、10月5日から、1回毎の接種予約の受け付けを開始しました。2回目の接種だけでなく、1回目の接種を希望する方も予約できます。

加えて、各医療機関での個別接種で、中学3年生以下の子ども専用の予約枠を新たに設定しました。10月11日の9時から、受け付けを開始します。

一方で、感染状況が落ち着く中、市内の経済活動を取り戻していく必要があります。

本市では、新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少している、市内小規模企業者等に対する本市独自の緊急経済支援として、1事業者あたり10万円の給付金を支給します。10月11日から受け付けを開始しますので、対象となる事業者の皆様は、ぜひ、ご活用ください。

皆様のご協力により、7月下旬から続いていた災害とも言える感染状

きょう の こ 況 を 乗り越えることができました。こんご かんせんかくだいぼうし と く とも 今後は、感染拡大防止に取り組むと共に、
だんかいてき しゃかいけいぎかつどう さいかい かんせん さいかくだい 段階的に社会経済活動を再開していくことになります。感染を再拡大させない
ように、しみん みなさま には、ひ つづ き ほんてき かんせんしょうたいさく てってい 市民の皆様には、引き続き基本的な感染症対策を徹底していただき
ますようお願いいたします。